

コンテンツ強化専門調査会（第7回） における主な意見

1. デジタル・ネットワーク社会の先端を切り拓く国となる

- 正規配信を促進し、海賊版を減らす観点からも、翻訳支援など民間の海外展開に対する支援があると良い。
- クラウド型配信については著作権法上の取り扱いが不透明であり、ビジネスの委縮を招く可能性がある。早急に対応する必要がある。
- 日本がデジタル・ネットワークのハブになって、海外を呼び込むことが重要。

2. クールジャパンを推進する

- クールジャパンの担い手であるアニメーターへの支援も重要。

3. 基盤となる人財育成を加速する

- 海外展開ファンドは誰が推進するかが重要。総合プロデューサーが必要。
- 厳しい環境にあるクリエイターに対する支援も重要ではないか。
- コンテンツをつくる側、発信する側のみでなく、受け手側の育成も重要であり、小中学校でメディアリテラシーを育成することも重要ではないか。

4. その他

- 策定した骨子の内容がきちんと実行される仕組みが重要。

以上